



第7次 八戸市総合計画

ひと・産業・文化が輝く 北の創造都市

資	料	1
令和6年8月22日		
総	市	委
0	4	

第7次八戸市総合計画

【施策シート③】

第3回八戸市総合計画等推進市民委員会

令和6年7月18日

八戸市

施策5. 公園・緑地の整備

目指す姿	・自然や緑に触れ合える公園や緑地が整備され、潤いのある暮らしが確保されている。
施策の内容	公園・緑地における施設の長寿命化やバリアフリー化を図るとともに、持続的な維持管理体制の構築に取り組みます。

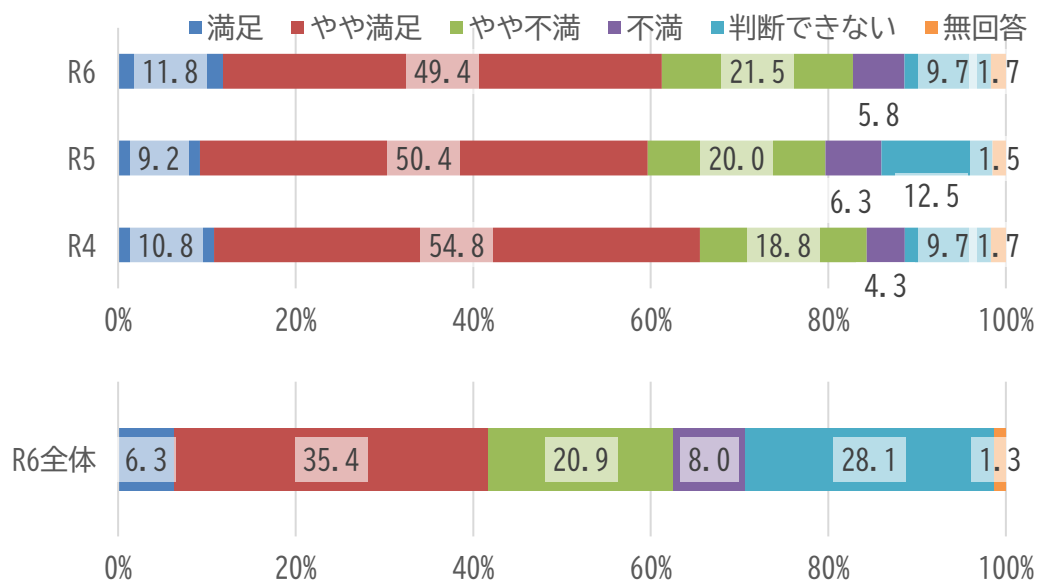
(1) 施策を推進するための事務事業

(8事業)

事業名称	担当部署	事業一覧 掲載ページ
緑化事業（草花配布事業）	公園緑地課	P 120
公園施設長寿命化事業	公園緑地課	P 120
こどもの国大型複合遊具設置事業	公園緑地課	P 120
館鼻公園整備事業	公園緑地課	P 120
長根公園再編事業	公園緑地課	P 120
地域の安全・安心見守り活動推進事業（公園）	公園緑地課	P 120
都市公園整備事業	公園緑地課	P 120
市民で賑わう公園魅力向上事業	公園緑地課	P 120

(2) 市民アンケートの結果

【設問】市民が自然や緑に触れ合うことにより、潤いのある生活を送れるよう、公園・緑地の整備が図られている。



【参考】満足度（「満足」と「やや満足」を合わせた割合）の順位 10位／全55問

※「判断できない」と「無回答」を除いて集計したもの

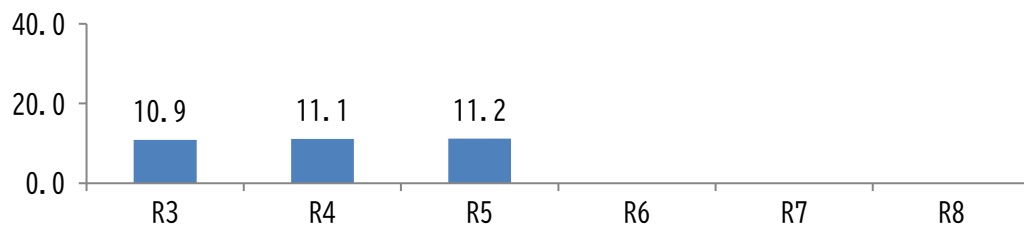
(3) 進行管理指標の動向

①人口一人当たりの公園面積

資料：八戸市（各年度集計）

指標の定義：人口一人当たりの都市公園面積

(単位：㎡/人)

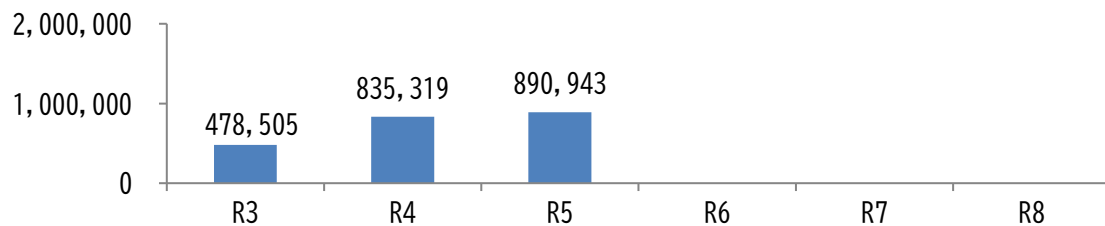


②公園施設の利用者数

資料：八戸市（各年度集計）

指標の定義：八戸公園（植物公園・こどもの国）、館鼻公園（グレットタワーみなと）の入場者数

(単位：人)

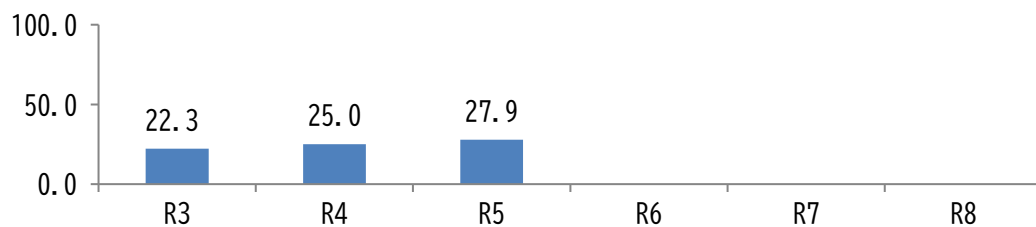


③公園施設の改築・更新率

資料：八戸市（各年度集計）

指標の定義：公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合（累計改築済み公園施設数／改築が必要な公園施設数）

(単位：%)



(4) 施策の進行状況に対する市の自己評価

b. 順調に進んでいる

(自己評価の理由)

- 市民で賑わう公園魅力向上事業にて、都市公園の整備を順次進めているほか、緑のまちづくりの総合的な指針として策定している「緑の基本計画」において、国の目標値である人口一人当たりの都市公園面積 10 ㎡については既に達成しており、今後は市民ニーズを汲んだ公園整備等を通じて、更なる市民満足度の向上に努めていく。
- コロナ禍における行動制限がなくなったこと及びこどもの国大型複合遊具設置事業によって新たな遊具が一部供用開始したことなどが寄与し、指標②の公園施設の利用者数は順調に増加している。
- 指標③の公園施設の改築・更新率における公園施設の改築では、長寿命化計画に基づいた着実な更新に加え、定期点検等により異常が発見された緊急性のある施設は、公園利用者等の安全を第一に考え、優先的に改築を実施しており、適切な維持管理を行っている。

(5) 施策に対する委員会の評価

- ☐ A. 市の自己評価が妥当と考える
- ☐ B. 市の自己評価が妥当でないと考える ➡

※Bとする場合には、次の4区分から委員会の評価を選定してください

- ☐ a. 非常に順調に進んでいる
- ☐ b. 順調に進んでいる
- ☐ c. 概ね順調に進んでいるが、改善の余地がある
- ☐ d. 順調に進んでいないため、改善の必要がある

(6) 施策を推進するための委員会からの意見

施策を推進するための委員会からの意見

- ・
- ・
- ・

第3回市民委員会 議事録から

施策5「公園・緑地の整備」

○堤委員長

ありがとうございました。続いて、施策5「公園・緑地の整備」について、事務局より説明をお願いします。

○事務局（磯谷主査）

施策5「公園・緑地の整備」で、17頁からになっております。目指す姿及び施策の内容は記載のとおりです。(1)「事務事業」は8事業掲載しております。(2)「市民アンケートの結果」は全55問中10位で、こちらも満足の割合が平均に比べて高い傾向にある分野です。次頁の(3)「進行管理指標の動向」ですが、3つ設定しており、指標②が昨年度に比べて伸びているところでございます。

これらを踏まえまして、次頁にまいりまして、(4)「市の自己評価」になりますが、**b**「順調に進んでいる」としております。

理由ですが、市民で賑わう公園魅力向上事業にて都市公園の整備を順次進めているほか、「緑の基本計画」において、国の目標値については既に達成しております。今後は市民ニーズを汲んだ公園整備等を通じて、更なる市民満足度の向上に努めていくこと。また、コロナ禍における行動制限がなくなったこと及びこどもの国大型複合遊具設置事業によって新たな遊具が一部供用開始したことなどが寄与し、指標②の公園施設の利用者数は順調に増加していること。指標③の公園施設の改築・更新率における公園施設の改築では、長寿命化計画に基づいた着実な更新に加え、定期点検等により異常が発見された緊急性のある施設は、公園利用者等の安全を第一に考え、優先的に改築を実施しており、適切な維持管理を行っていることを挙げております。

こちらについて、事前質問と意見が出ておりませんので、説明は以上となります。

○堤委員長

ありがとうございました。それでは、ただいまの内容について、御質問があればお願いいたします。

○委員

自己評価の最後のところに、「公園利用者等の安全を第一に考え、優先的に改築を実施しており、適切な維持管理を行っている」とありますが、市内にはたくさんの公園があると思います。1つ例を挙げると、吹上公民館裏の公園です。草がたくさん生えている中で、子どもたちが遊んでいます、とてもこれは遊べる環境ではないのかなと思っています。こういった優先順位でこういうところは管理しているのかということをお教えいただければと思います。

○公園緑地課

少ない予算ではありますが、市内に 300 ほど公園や緑地がある中、草刈りに関しましては町内管理でありますとか、シルバー人材センターに業務委託しているところがございます。吹上公園につきましては、町内会管理ということで町内会にお願いしておりまして、このような場合には、ごくわずかではございますけれども面積に応じて謝礼金をお渡しして、草刈りをお願いしているところでもあります。以上です。

※吹上公園の草刈りについては、町内会管理ではなく、シルバー人材センターに業務委託して実施している（第4回八戸市総合計画等推進市民委員会で追加説明済）。

○委員

町内会にお願いしているのは分かるのですが、各町内、高齢者がかなり多くなって、草刈りをできるような状況じゃないというところもありますし、町内の人口・世帯数も減ってきているという中で、今の時期だととても暑く、高齢者にとしてみると熱中症などの心配もあるので、今後また新しい展開なども含めて考えていただきたいと思います。

○宮腰副委員長

進行管理指標の動向の「人口一人当たりの公園面積」で、微増という形になっていますが、これは公園が増えたのか、それとも人口が減ったということでしょうか。どういう形で数字の推移かも教えていただきたいです。

○公園緑地課

一人当たりの公園面積が微増しているということですが、実際2つほど新しい公園を開設して増えております。さらに、人口が多少減ったという2つの要素がございますので、一人当たりの面積が微増しています。以上でございます。

○宮腰副委員長

ありがとうございます。

○堤委員長

ありがとうございます。よろしいでしょうか。

それでは、評価に入りたいと思います。施策の実施状況に対する市の自己評価は**b「順調に進んでいる」**となっていますが、こちらの妥当性について、御意見をいただきたいと思います。よろしいですか。

それでは、施策に対する委員会としての評価は、A「市の自己評価は妥当である」といたします。

「異議なし」